

# あべのだより

## 4月号



大阪市阿倍野区松崎町 3-6-25

TEL: 06-6621-6024

FAX: 06-6621-6070

e-mail:

abeno-church@chic.ocn.ne.jp

HP: <http://catholic-abeno-church.net>

「新生」―主とともに働こう、あなたも呼ばれています

カトリック阿倍野教会 広報委員会

教会維持費献金振替口座 郵便振替:口座 No.00950-3-265515 加入者名:カトリック阿倍野教会

## 人生(LIFE)の中にキリストの生命を求めて

阿倍野ブロック協力 シスター井本百合子

「アレルヤ アレルヤ、あなた方は、キリストと共に復活したのだから、上にあるものを求めよ。アレルヤ、アレルヤ」

この復活祭に主が約束された“平安”が豊かに皆様の上に与えられますように！

大阪教区は 2017 年度、新しい大司教様のもとで、福音の喜びを人びとに伝える教会になるようにと「大阪教区再新生計画」の実現に向かって歩み始めています。聖霊の導きを祈り求めながら私たちもその歩みの中に新しい心で入ってまいりましょう。

神様はこの復活祭から、先月 20 日に司祭叙階の恵みをお受けになった新司祭、豊田貴範神父様を阿倍野ブロックに派遣して下さいます。前途に希望とある種の不安を抱きながら赴任して来られることでしょう。温かくお迎えして、豊田神父様と信頼関係を築きあげつつ、ともに歩んでまいりましょう。

人生のことを英語で(LIFE)と云います。LIFE には IF が真ん中にあります。もし、あの時、賛成していたらいい結果がでたのに...、もし、あの時、ぼっとしていなければうまく行ったのに...など、日常生活の中にはIFがいっぱいあります。そして、私たちはそのたくさんあるIFの中の一つにだけ、人生をかけてきたのです。もしかしたら、イエス様は復活されなかったかもしれない。永遠の命はないかもしれない。でも私たちは信じますと信仰告白をしました。信仰の世界は IF を突き抜けています。古い人(LIFE・人生)に死んで、新しい人(LIFE・生命)に変えられていくのですから。LIFE には人生という意味と生命という意味があるように、キリストの生命に結ばれた人生に変えられていきます。

「もしもキリストに結ばれているなら、それはキリストの命を生きる者、だからキリストと同じ死を受けて、必ず、キリストの復活にも与る。新しい人になるようにつくられたから、古い人がキリストの十字架に死んだ」

この「新しい人になるように」という題名の歌は IF がキリストに結ばれた時、古い命に死んで新しい命に生きることができた喜びを歌っています。ローマ書6章からの歌詞です。日々、新たにキリストの姿に変えられる歩みが洗礼を通して始まっています。私たちはこれからも、たくさんある人生の IF の中にいつもキリストの生命を探し求めて、それを見い出したなら、そこに人生をかけていきましょう。



### 聖書を読んでいますか

イエスさまがエルサレムに入られたとき、民衆はなつめやしの枝を持って迎えました(ヨハネ 12:13)。この時、なつめやしでなくてはならない理由があったように思えます。旧約聖書を遡ってみましょう。

なつめやしはエジプトを脱出したイスラエルの民が最初に宿営したエリムに生えていた木でした(出エジプト 15:27)。それ以来、過越しのお祝いにはなつめやしの葉を用いてきたのです(レビ記 23:40)。

それだけではなく、イスラエルはなつめやしを神聖なものとして大切に扱ってきました。ソロモンが建てた神殿にはなつめやしのレリーフが装飾として施されていました(列上 6 章)。また、エゼキエルの神殿にも脇柱にはなつめやしの飾りがついていました(エゼキエル 40 章)。そして、ヨハネの黙示録でも主を祝福する人々がなつめやしを手を持っていました(黙示録 7:9)。

イエスさまのイスラエル入場を祝福する人たちは、伝統に基づいてなつめやしを手にしていました。

## 3月の評議会より

### 報告事項

- ① 病者の日にちなむ講演会には40名強が参加。
- ② 南地区宣教評議会：平和旬間の方針が決まった。国際協力の日は10/15。地区大会は11/26。一日研修会は廃止。ブロック再編について報告。
- ③ 南地区典礼委員会では委員会の存続について議論した。委員会では必要と判断し、次期担当を堺Bとした。
- ④ 南地区社会活動委員会では憲法について、釜ヶ崎炊き出し支援報告、シナピスからの連絡が行われた。
- ⑤ 評議会規約の主宰者をモデラートルもしくは主任司祭とすることで改正する。司祭の負担が課題となる可能性もあるが、案を教区に提出する。

### ⑥ 委員会報告

子ども会：初聖体の申込みなし。

広報：あべのだより5月号から頁数を削減。

財務：予算を教区に提出した。

施設：光ケーブル配管敷設、立木の選定を行った。GHP更新工程案作成。

社活：3/12 福島復興支援募金、3/26 署名活動を実施。

典礼：聖週間の予定を決定。聖歌講習会 4/30。ホスチアを変更する。4/15 復活徹夜祭準備。手伝いをお願いしたい。

レジオ：うどんの売り上げ10万円を献金。

他：典礼センターが4/2 書籍販売を行う。からしだねの苗を頂いた。「ネットワークできたかな2」が完成した。教会から10,000円を寄付する。

### 討議事項

- ① 委員長の任期満了に伴い、各委員会から推薦のあった新委員長、子ども会)中尾、結婚)西川、典礼)平野を承認。広報、社活は早急に推薦のこと。
- ② あべのフェスタ実施について討議した。賛否両論あり来月も継続審議する。
- ③ 下足化は補修について確認中。進捗なしのため、討議は次回持ち越し

評議会

## 四旬節黙想会に参加して

第一講話では「神のいつくしみに立ち帰る」というテーマで、ヨハネ 8:1-11「罪の女」とルカ 15:11-32「放蕩息子のたとえ」を取り上げてお話されました。

父の財産を使い果たして帰ってきた放蕩息子を、父は走りよって抱きます。責めるべきことがあっても、責めることなく赦す神の姿が現れています。神さまは罪を犯した人を無条件で赦されます。父のもとでまじめに働いている兄のように、私たちは人の罪にはよく気づくのに、自分は正しいと思いこんで、自分の罪に鈍感になっているのではないのでしょうか。

イエスは「罪を犯したことの無い者が、この女に石を投げなさい」と言われます。女には「わたしもあなたを罪に定めなさい。行きなさい。これからは、もう罪を犯してはならない。」と、新しい生き方をするように言われます。年長者から順に立ち去ったように、自分自身を振り返り、いつくしみ深い神に心を向ける回心の時間を毎日の生活の中に持つようにしたいと思いました。

昼食後の第二講話では「命の恵みといつくしみの実践」というテーマで、神から授かった命、高山右近の生き方、そして人との関わりについて話されました。

神から授かった命は神からの賜物、贈り物です。イエスに従う生き方を選び、神の慈しみを実践した高山右近の生き方は、「人との関わりの中で命を大切に生きていく」ものでした。人との関わりを大切にする言葉は他の方も言われています。

「一日に5回 あなたが本当は笑顔を見せたくない人に ほほえみかけなさい。」

「生きているということは、誰かに借りを作ること。誰かに借りたら、誰かに返そう。」

「こちらからあたまをさげる こちらからあいさつをする こちらから詫げる」

「言葉は正しく使えば たがいに楽しいし 気持ちがいいけど 間違えば 自分も相手も傷ついて 悲しくなる」

この世に生まれて生きているだけで、誰もが神の無償の愛を受けていることを覚えて、神様のいつくしみに感謝し、田沢神父様が教えてくださった、この中の一つでも実践できますようにと祈りながら、黙想会を過ごしました。

最後にシスター古木の作った歌「いのち」を聴かせてくださいました。

「生きて生きて生き抜いてほしい。かけがえのない命だから・・・」と心に響く、優しく美しいメロディーが心に残りました。

廣川和子

## 主日の7時ミサについて

主日の7時ミサは、4月9日(日)枝の主日をもちまして、終わりとさせていただきます。16日復活の主日からは、10時ミサのみとなります。阿倍野教会の現状としては、主日に二つのミサを維持することができなくなってきました。7時のミサにしか来られないという方には誠に申し訳ないのですが、ご理解とご了承を賜りたいと思います。

評議会

## 福島復興支援報告

いつも震災復興支援募金にご協力ありがとうございます。3/12の募金額は下表の通りです。東日本大震災から6年が経過します。福島第一原発から20キロ圏外は3月、4月で大部分避難解除となりますが、昨年避難解除された南相馬市、楢葉町、浪江町での帰還者は震災前の約一割です。住宅地周辺のみを除染では山林からの雨風による放射線対策が不十分で、「ホットスポット」と呼ばれる放射線量の高い場所が存在するためです。避難先の復興住宅や借り上げ住宅で生活されている方も多く、仮設住宅閉鎖で行き場所に困る方も多数おられます。避難解除となっても喜べない状況があります。私たちは不安な日々を過ごす方々を忘れず、被災された人と繋がって復興支援に取り組んでまいります。被災地が順調に復興し、安心できる生活が訪れる事を祈りながら歩んでいきましょう。

収入	
前回までの残金	17,624 円
今回の募金	24,132 円
合計	41,756 円

社会活動委員会

## 大阪南朝禱会

4月5日(水)10:00～奨励者:朝禱会全国連合会長 岩西映美兄

5月3日(水)10:00～奨励者:カトリック司祭 ダニエル神父

☆ あちらの教会でもお元気で ☆

テレジア 左 美知子 さま 大阪梅田教会へ

☆ 天国での再会を願って ☆

シメオン 佐藤省吾 さま 3/24 帰天 八尾市

# 4月の予定



## キリスト教講座

実施日	時間	内容	場所	開始日
火曜日	14:00～15:30	旧約聖書の学び	田辺	
木曜日	10:00～11:30	ヨハネ福音書を読む	阿倍野	5/11
木曜日	19:00～20:30	聖書の学び	平野	
土曜日	14:00～15:30	入門講座	阿倍野	5/13
日曜日	9:00～9:45	「聖書と典礼」による学び	阿倍野	5/7
日曜日	11:30～12:30	マザーテレサの言葉を味わう	阿倍野	5/7

朝の祈り 主日 10時ミサ前 4月は「教会の祈り」を行います。

## おにぎり作り 火曜日 14:00

日付	ミサ	行事等	掃除
4月 2日 (日)	四旬節第5主日	あべのだより 4月号発行 評議会 12:30	4
5日 (水)		大阪南朝禱会 10:00	
7日 (金)	初金ミサ 10:00		
8日 (土)			3
9日 (日)	受難の主日(枝の主日)		
13日 (木)	聖木曜日(主の晩餐) 19:00		
14日 (金)	聖金曜日(主の受難) 19:00		
15日 (土)	聖土曜日	復活徹夜祭 18:00	
16日 (日)	復活の主日 中国語ミサ 14:00	ティーパーティ Bグループ	5
23日 (日)	復活節第2主日	集会祭儀	6
30日 (日)	復活節第3主日		7
5月 3日 (水)		大阪南朝禱会 10:00	
5日 (金)	初金ミサ 10:00		
6日 (土)			1
7日 (日)	復活節第4主日	世界召命祈願の日 あべのだより 5月号発行 評議会 12:30	

